

NIC

TOPICS | JANUARY 2026

innovation
project
happy work place
collaboration
solution
open laboratory

sustainable
prototyping
playful
coworking
network
fail fast

efficiency
serendipity
creating shared value
diversity
exciting
heart to heart

8th
anniversary

知財活動で加速したオープンイノベーションの積極推進

経済産業省・特許庁主催「知財功労賞」受賞と大阪・関西万博出展への展開



オープンイノベーションを推進するNICの研究開発・知財メンバー

日華化学は、知的財産権制度の発展・普及・啓発に貢献した企業等を表彰する令和7年度「知財功労賞」において、特許庁長官表彰を受けました。事業分野ごとの独自技術を核に、知財を起点としたビジネス創出やオープンイノベーションを戦略的に推進。研究開発と並走しながら長年積み重ねてきた知財活動に、初めてスポットライトが当てられました。こうした受賞を背景に、大阪・関西万博の特許庁イベントの出展企業に選定されました。知財を「守る」だけでなく「活かし、社会へ届ける」活動へとつながりました。



表彰式には江守社長も出席



NICガーデンスクエアでの特許相談会

アップサイクル技術を体験型で伝える取り組み

大阪・関西万博、TBS主催WSで理解と共感の輪を広げる



TBS主催「地球を笑顔にする広場2025 春」

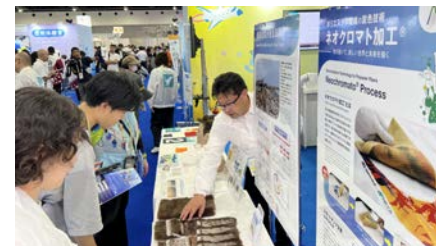


大阪・関西万博での学生向けのビジネスアイデアコンテスト

サーキュラーエコノミーの提案として、脱色技術「ネオクロマト加工」が注目されました。5月にはTBS主催の「地球を笑顔にする広場2025」に、「ぐるぐるふくい」として参加し、子どもたち向けに実演を行いました。10月の大阪・関西万博EXPOメッセでの特許庁イベントでは、日本弁理士会主催の「万博で未来を体験しよう」に出展し、学生向けのビジネスアイデアコンテストと一般公開を行いました。3日間で1,700名の方々と交流し、アップサイクルの実演や応用例を通して繊維産業の課題と当社の取り組みを幅広く説明しました。



出展の内容は社員が中心に企画、交代で参加



大阪・関西万博ブースでの説明



多様な企業が技術を紹介。新たなイノベーションを生むきっかけに



当社の界面科学技術をプレゼンテーション



NICが起こしたイノベーション事例の紹介

共創イベントで 技術や製品のシーズを共有

「関西・共創の森 Extra DAYS」北陸で初開催
高分子学会先進技術オープンイノベーション講座開催

5月の「関西・共創の森（近畿経済産業局）Extra DAYS」に続き、9月には高分子学会先進技術オープンイノベーション講座がNICで開催されました。当日は多様な企業が参加し、当社は界面科学技術の紹介に加え、イノベーションの誕生事例や実際の成果を交えながら、NICが与える影響について講演しました。ワークショップでは各社の技術を結び付けることで新たな気づきが生まれ、製品づくりやイノベーション創出につながる有意義な場となりました。

「2025年度QCサークル経営者賞」を受賞
品質改善活動で現場力を示す



佐々木理事長より表彰状と楯を授与される江守社長

本賞は日本科学技術連盟が主催で、QCサークル(小集団改善活動)の指導・育成に積極的に取り組み、その発展に寄与した経営者を表彰するものです。当社は1960年代からQCサークル活動を継続し、1985年に全社体制を構築、2001年から海外拠点にも展開。現場発の改善をグローバルに育てた取り組みと、地域活動への長年の支援が評価されました。

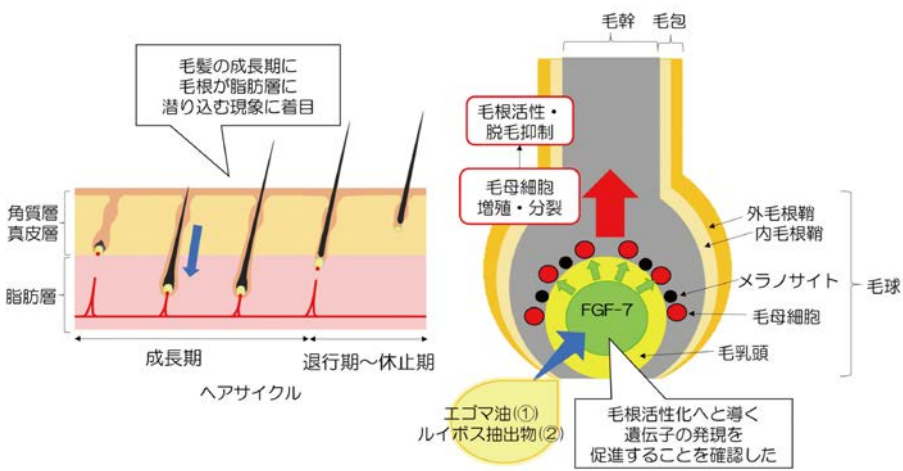
ネオクロマト加工
「織研合織賞 サステイナブル部門賞」受賞

無水脱色技術「ネオクロマト加工」が、織研新聞社の「第55回織研合織賞」において「サステイナブル部門賞」を受賞しました。織研合織賞は、合成繊維業界の発展を期待し優れた素材、技術開発、マーケティング活動などに贈られます。エレファンテック、ミマキエンジニアリングとの共同受賞で、繊維の資源循環につながる新技術として評価されました。



2025年3月に開催された贈呈式

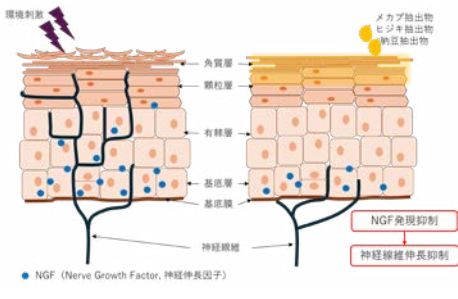
毛髪研究最前線／スカルプケアへの有効性続々



植物オイル①と植物エキス②による毛髪成長促進効果を発見(図1)

スカルプケア技術が(公財)発明協会「日本弁理士会会長賞」を受賞
頭皮かゆみを抑制する成分を発見

デミ毛髪科学研究所は、植物由来成分を活用したスカルプケア技術「育毛効果を有する頭皮頭髮用化粧料」(特許第7323143号・図1)が高く評価され、「日本弁理士会会長賞」を受賞しました。また、環境刺激で増加するNGF(神経伸長因子)を抑えるメカブ・ヒジキ・納豆抽出物の混合成分を発見し、頭皮かゆみの根本的な抑制にも成功しています(特許申請中・図2)。これらの研究成果を背景に、今後のスカルプケア商品開発、美髪再生技術の研究開発に活かし、髪 の健康と美しさを追求していきます。



かゆみ抑制メカニズム(図2)

NICガーデンレクチャー



第52回
「イッセイミヤケのものづくり〜一枚の布の可能性について」
○株式会社 三宅デザイン事務所
デザインディレクター 宮前義之 氏

三宅一生氏の革新的なコンセプトを継承しつつ、自身の好奇心と複眼的な視点を原動力に、ものづくりの進化を追求してきた宮前氏。常に「違和感」を見逃さず、そこから新たな発見を生み出そうとする姿勢の重要さに気づかされました。



第53回
「その界面、活性化しませんか?〜対話から始めるイノベーション創出〜」
○Re:creation Lab 合同会社
代表 川寄広志 氏

“価値観の界面を活性化させるコミュニケーションスキル”などを紹介していただき、自分自身の無意識の深い部分と対話することになり、言語化また身近な人に想いを伝えることの大切さを実感しました。



NICの来場者数が
20,000人を突破

NICは、エネルギーと情報に満ち溢れ、ワイワイガヤガヤと活動する賑わいの場として、2017年11月にオープンしました。お客様や技術者が世界中から集い、活発な議論を通じて今までになかった新しい価値を創造する「創造の場」です。約8年の月日を経て、NICの来場者は2万人を超えました。



ダウ・東レ株式会社の皆さまがくす玉を囲み、多数の社員と共に記念撮影

NIC アートギャラリー

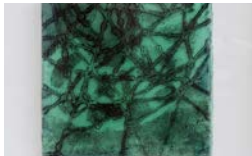
NICに訪れるお客様や社員に新鮮な驚きと好奇心の種を毎回提供するギャラリー。2025年は、書家・プレゼンテーションクリエイター前田鎌利さんが揮毫した弊社のパーパス「Activate Your Life」、下崎滋彦さんの彫刻作品「淡く静かな呼吸のような願いや祈りに寄り添う石」①、松宮史恵さんによる「錆びた地図」②「堆積する記憶。」③と題した銅版画技法や地層のように版やワックスを重ねることで表現した作品を展示しました。



①箭谷石・木片・鉄金具を素材にした彫刻作品



②静かに沈黙していく記憶の世界を形にした作品



③何層も和紙に刷った図像を蜜蝋で覆った作品

Editor's note

五感を刺激する香りを、エントランスに採用

来訪者が快適に過ごせるように、また社員がリフレッシュしやすく気分を切り替えられるよう、「香りのディフューザー」を設置しました。これにより、社員のモチベーションや創造性の向上も期待しています。NICエントランスは、活気にあふれながらも研究開発の落ち着いた知的な雰囲気も持ち合わせており、

訪れる人々を魅了し、創造的な発想を生み出す環境を提供しています。(M.S.)

日華化学株式会社

910-8670 福井県福井市文京 4-23-1 TEL.0776-24-0213 (代)
NICCA / www.nicca.co.jp NIC / nic.niccachemical.com



【弊社webサイト】